

競技上の注意事項

1. 本大会は、平成30年度（公財）日本バレーボール協会制定の6人制競技規則に基づいて行う。但し、特別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
2. 競技は、男子においては第1日目予選リーグを行い第2日目に準決勝・決勝を行う。女子は、第1日目に予選リーグを行い、第2日目に準々決勝、準決勝、決勝を行う。
3. 試合は、すべて3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
4. 競技開始予定時刻は、
第1日目、第1試合をあづま総合体育館メインアリーナ（女子）を10時10分、サブアリーナ（男子）を10時00分と設定する。
男女とも、第1日目（12／8）は、第2試合以降については、前の試合終了後追込み方式により行う。第2日目（12／9）は、試合開始予定時刻設定による。連続して試合をするチームがある場合には、最大15分の休憩（共通5分を含む）の後、プロトコールに入る。
試合開始時刻より15分間遅れた場合は、棄権となるので注意すること。
5. チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名以内、計17名以内とする。なお、監督は成人であること。
6. 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸部に着けること。
ベンチスタッフのうち複数名は平成30年度スポーツ少年団登録をして、有資格指導者（認定員・認定育成員）であること。また、ベンチスタッフはJVA-MRSに登録されている者で、その内1名以上は、全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日本体育協会認定のバレーボール指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を持っている者でなければならない。それを証明するために、試合開始前に主審に提示し、試合中は、胸にさげていること。
7. エントリーの交代（番号の変更及び誤字などの訂正を含む）は、参加資格に反しないことを条件に、所定の用紙に変更内容を記入し、チーム受付時に提出すること。
なお、選手の変更がある場合にはJVA-MRSの選手一覧表も添えて提出すること。提出後の変更は一切認めない。変更がない場合も、提出すること。
8. コートのワイピングは、危険な場所は審判が指示するが、それ以外はなるべく選手によって速やかにワイピングをするようにする。（セット間は補欠の選手でも可）
9. 複数コートの会場で一面でも試合続行の場合は、空きコートでの練習はウォーミングアップ程度（ボールを使わない）の練習とする。（厳守）
10. 試合開始・終了時のあいさつは、選手全員で行う。あいさつ後は、両チームともすみやかにコートを開けること。
11. 各チームの応援旗・幕は、自チームの試合の時のみとする。
12. 太鼓やラッパ等の大音量を発生する物を使っての応援は禁止する。またペットボトル等の中に詰め物を入れた応援用具は、破損して中身が飛散し試合運営に支障をきたす恐れがあるため使用を禁止する。
13. ベンチには、飲料水と医薬品等の試合に関係するもの以外は、持ち込まないようにすること。